



平成18年11月12日

原子力安全対策室

担当者 田代

内線 1882 直通 0952-25-7081

E-mail:

tashiro-norihisa@pref.saga.lg.jp

玄海原子力発電所4号機の原子炉を停止して点検します

本日、九州電力から以下の内容の連絡がありました。

県としては九州電力に対し、速やかに十分な点検を行い、対策に万全を期すよう要請したところです。

また、県としても、本件による環境への影響はないと判断しております。

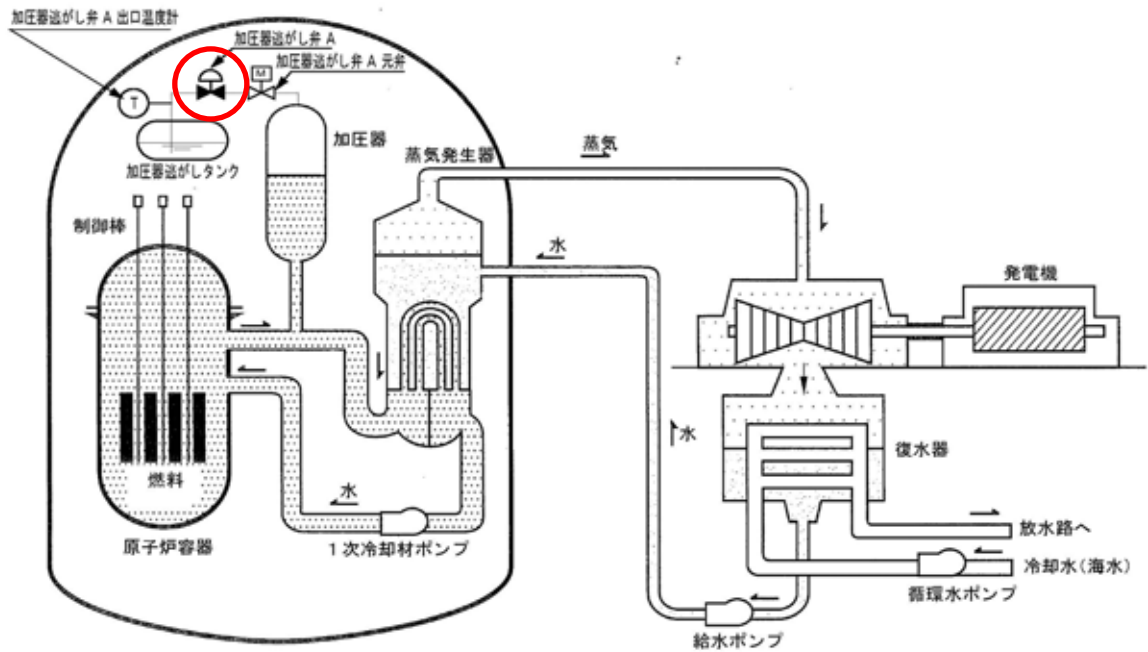
〔九州電力からの連絡内容〕

本年8月26日から定期検査を実施中の玄海原子力発電所4号機では、11月5日に発電を再開し調整運転を実施していたところ、11月11日に、2基ある加圧器逃し弁のうち、1基の弁の出口温度が上昇傾向にあることを確認した。

この弁の上流側にある元弁を閉止し確認した結果、温度が低下したことから、この加圧器逃し弁からわずかな漏れが生じているものと考えられるため、本日、出力降下を開始し、原子炉を停止して点検を行うこととした。

なお、環境への放射性物質の影響はない。

玄海原子力発電所4号機 概略系統図



【参考】

「加圧器逃し弁」

原子炉冷却水が循環している1次冷却系統が、何らかの理由により圧力が上昇した場合に、弁が開いて蒸気を「加圧器逃しタンク」に逃し、1次冷却系統の圧力を下げするための装置であり、玄海4号機には2つ設置されている。